

SMUシリーズUPSの電力変換器であるパワーマルチプロセス方式では、内部動作が入力電圧と同期している場合だけ動作が可能となっております。  
そのため、UPSが非同期となる条件下では、バッテリー運転に切り替わります。  
ご質問の環境は、入力電圧がUPSの周波数同期幅の範囲外にあるものと考えられます。  
負荷に差し支えなければ、周波数同期幅の設定を広げるように変更して運用くださいますようお願いいたします。

■周波数同期幅設定について

工場出荷時の設定は3%です。その他設定は1%、5%、14%があります。  
設定を広げる場合は、5%または14%に設定変更してください。

■それでもバッテリー運転を続けてしまう場合

発電機の実出力電圧の周波数が設定された範囲内にあることをご確認ください。  
その他、周波数が脈動などにより0.5[Hz/sec]以上の速度で変化している場合UPSは入力電圧に同期できません。その結果、同様の現象となる場合があります。  
この場合、電源周波数の改善が必要となります。